**令和４年度　旭川年齢別水泳競技大会**

**新型コロナウィルス感染防止対策・チェックリスト**

**選手・引率者・競技役員が順守すべき事項**

1. 大会当日までの体調管理

大会前２週間から当日までにおいて、以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせること。

1. 平熱を超える発熱がある
2. 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状がある
3. だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある
4. 嗅覚や味覚の異常がある
5. 体が重く感じる、疲れやすいなどの症状がある
6. 新型コロナウィルス感染症陽性とされた方との濃厚接触の可能性がある、

もしくは疑われる場合

1. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
2. 過去１４日以内に政府から入国制限、入国後の観察機関を必要とされている国、地域などへの渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
3. 「健康チェック表」に必要事項を記入し、持参すること（提出は不要です）
4. 会場までの交通機関内では、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること
5. 持参するものについて

・水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、自分専用のものを用意し、貸し合わないこと

　　・手洗いを行った後、洗面所利用後のマイタオルを用意すること

　　・控え場所での消毒用薬は自己手配すること

1. 競技場（プール）
2. 入館時

　　・１列で待機すること

　　・会場入り口で全員の手指消毒を行う

　　・会場入り口で全員の検温を実施し、平熱よりも高い方は入館を制限する

　　・入館から退館までの全ての場面で、人との距離（できるだけ2ｍ以上）をとって行動

すること

1. 練習中・競技中

　・朝の練習時は「時間帯を分ける」「使用レーンを分ける」等、密な状況を避ける対策

をとり、審判長の指示に従うこと

　・「各レーン内で待機する場合」「スタート練習で並ぶ場合」は、少なくとも1ｍ以上の

間隔を保ち、会話はしないこと

　　・選手の控え場所では、人との距離を保つこと

　　・「大声での会話」「対面姿勢での会話」等の密集状態になることを避け、濃厚接触に

　　　ならないようにすること

　　・唾や痰を吐くことは極力行わないこと

1. マスクの着用について

　・入館から退館まで、参加者全員がマスクを着用すること

　・選手は泳ぐとき以外のマスク着用を徹底すること

・選手は招集場所からプールに入るときはマスクを外して、マスクをかごに入れること

（マスクはイス・床等に直接置かないこと）

1. 手指消毒について

　・会場出入り口及び会場内各所に、アルコール等の手指消毒用薬を置くので、こまめに消毒を

行うこと

　・手洗いは「30秒以上」行うこと

　・控え場所では、自己手配の消毒用薬にて定期的に消毒をすること

1. 更衣室・招集所

　・通路に物を置かないこと

　・更衣室を利用する際は出来る限り短時間の利用を心掛け、更衣室に荷物を置かないこと

・更衣室のロッカーは使用しないこと

　・招集所では選手間の会話を控え、選手同士の距離をとり、対面姿勢とならないように

すること

1. その他

・施設管理者が決めたその他の措置・指示は従うこと

・開会式・閉会式は行いません。また、昼休憩も設けませんのでご了承ください。

1. 大会終了後

・大会終了後、２週間以内に「新型コロナウィルス感染症を発症した」場合は、本競技会担当者に

対して、別紙健康チェック表を提出し、濃厚接触者の有無などについて報告すること